

Topics

町産材の利用に貢献 鬼北町役場本庁舎別館が受賞



7月31日、東京都の木材会館で「木材利用優良施設表彰式」が行われ、鬼北町役場本庁舎別館が木材利用推進中央協議会会長賞を受賞しました。

これは、木材利用の推進を図るため、木材利用推進中央協議会が実施しているもの。庁舎別館は、町産材のヒノキをふんだんに使っており、さらに大工の特殊な技術を必要とする丸太の利用や、設計を務めたレーモンド設計事務所を象徴する技巧である天井部のレーモンドトラスなど、さまざまな趣向が凝らされた建物であることから、今回その独自性などが評価されての受賞となりました。

Topics

大地震発生！そのとき、あなたならどうしますか。



7月12日、町内全域を対象とした「鬼北町防災訓練」が行われました。

朝8時、大地震発生を知らせるサイレンとともに一斉に避難を始める住民たち。一時避難場所に着いた住民たちは声を掛け合いながら、お互いの無事を確認していました。

その後、それぞれの自主防災組織等で独自の訓練を実施。炊出し訓練や防災マップの作成などを行い、住民一人一人が、地域で協力することの重要性、そして災害のために日頃から備えておくことの必要性を再認識しました。

また、災害対策本部設置訓練や鬼北町消防団女性消防隊による応急手当法講習会なども行われ、参加した人たちは「いざというときにどう対応すればいいのか」これまで以上に知識を深めていました。

災害はいつ起こるか分かりません。地域を、家族を、そして自分自身を守るため、日頃から備えておくことが大切です。



- 1 地域住民で意見を出し合い防災マップを作成
- 2 炊出し訓練でカレーを調理。他にはおにぎりや非常食のレトルト食品を調理したところも
- 3 女性消防隊による応急手当法講習会。女性ならではの身近にあるものを使った方法に感心の声上がる
- 4 女性消防隊の指示のもと毛布を担架代わりにケガ人を運ぶ
- 5 災害対策本部設置訓練。「こんなときどう対応するのか」細かな点まで確認
- 6 鬼北町消防団の夏季訓練を各分団ごとに同日開催。AEDの使い方などを学んだ